松江市農業委員会だより

第39号

松江市末次町86番地 (編集・発行) 松江市農業委員会 〒690-8540 **2**55-5528 平成31年4月発行



その間、 ろん、最近多くなった耕作放棄地の縮 員が協力して、 りますが進んでいるところです。 の集積・集約の話し合いが徐々にではあ でから1年半余りが経過いたしました。 ては地域によってまちまちで、現在農地 て活動してまいりましたが、結果につい んが、農業委員、農地利用最適化推進委 まだまだこれからという感は否めませ さて、農業委員会も新しい体制で臨ん 担い手農家の育成など進めてまいり 農地利用の最適化に重点を置い 農地利用の最適化はもち

艮いことがありそうな予感がいたしま いろな面で節目の年、変化の年で、何か

今後ともご協力をお願いいたします。 かつ有効に活用していただき、農家の収 益アップにつながるように頑張ります。 これからもその名のとおり農地を適切 豊来栄弥」ホーランエンヤ

あぜみち

平成も残りわずか。4月の県知事・

ラ・ 年 県

また5月には、

城山稲荷神社式年神幸

一般にはホーランエンヤと言われて

今年はいろ

―――― 農業委員会への ―――― 視察受け入れ・講演依頼について

平成29年7月からの新農業委員会体制となって以降、松江市内を18エリアに分け、それぞれ担当の農業委員と農地利用最適化推進委員がチームを組み、連携・協力して農地利用最適化活動に取り組んでいます。現場活動を計画的かつ効率的に行うために、前号でもお伝えしたとおり、農地の貸し借りなどの現場活動の流れを掲載した最適化活動マニュアルを作成し、また各地区の活動方針や計画を話し合う地区別会議を開催しています。

このように本委員会で独自に作成した最適化活動マニュアルや地区別会議の開催は、全国的にも例が少なく、農林水産省中国四国農政局へ情報 提供をし、全国農業新聞にも掲載されました。

これにより、他市から多数の視察受け入れ依頼や講師 派遣依頼があり、本委員会の活動をご紹介しました。

今後もご依頼があれば対応し、本委員会の活動が他市 の委員会での取り組みに、少しでも参考になればと考え ています。



福井県農業会議での事例報告の様子

<受け入れ・講師派遣の状況>

【平成29年度】

視察受け入れ				
日付	依頼市町村			
H29.10	和歌山県白浜町農委			
H29.11	鳥取県北栄町農委			
H29.11	茨城県水戸市農委			
H29.11	岡山県井原市農委			

講演依頼			
日付	依頼団体		
H29.8	(公社)全国農地保有合理化協会		
H29.8	(一社)島根県農業会議		
H30.1	(一社)岐阜県農業会議		
H30.2	中国四国農政局		
H30.3	(一社)広島県農業会議		

【平成30年度】

視察受け入れ				
日付	依頼市町村			
H30.6	鳥取県南部町農委			
H30.11	京都府宇治市農委			
H30.11	兵庫県豊岡市農委			
H30.11	広島県福山市農委			
H30.11	(公社)静岡県農業振興公社			
H30.12	(一社)長野県農業会議			
H31.1	長野県小諸市農委			

講演依頼				
日付	日付 依頼団体			
H30.4	山口県農林水産部農業振興課等			
H30.11	(一社)福井県農業会議			
H31.1	島根県農林水産部農業経営課等			
H31.2	(一社)島根県農業会議			

農業委員会では委員

0)

見

を

行 高

つ め

7

り、

昨

年 察

11

月 を

6 毎 識

日 年

るため

の視

研修 は

水

稲の新品種育成につい

取市のカレ

1

ルウ消費量

が

としました。 取県農業試験 果を学ぼうと、

場

を

視

察研

修

0

場

鳥取市にある鳥

研

修

内

容

は

次

0)

と

お

ŋ

で

近

い所での農業に関する研

究成

今回

は、

松江市の気候環境

13

進委員の合同で行いました。

農業委員と農地

利用

最

適

化

組織活性化委員会委員長 浅野 真治

した。 り、 性 \mathcal{O} いる では 取 そ 'n 組みが 0 力 お米 環とし Ì 0 行 K ょ 開 われるようにな 発が行 してカレ る 地 域 1 わ 活 性 れ لح

ま 相

と考えてい

るとのことで

た。

ラン

ド

品種として育てていきた

るそうで

す。

高価 販

格

0)

ブ

 \mathbb{H}

本

とな

ったことか

5

力

レ

を

取

扱う店舗

用

さ

化 取

れ、

ま 1

た産

直 ŋ

市場で

売 で

し 使

7

13

とても合 長だそうです。 粒セ その結果生まれたのが 種のお米です。 スかおり」と名付けられ ンの ような香りするの 炊飯 現 在鳥取県内 するとポ カレー 「プリン ル ウに た中 が ツ 特

「プリンセスかおり」についての説明

栽培試験場を見学

であ ス IJ ラガ 複 など様 ス、 合経営への転換 一本経営から高収 へ、キャベツ、戦験場では白え 々な野菜を水田 ッ、 ネ ギ、 ブ は 口 重 益 要 ツ 転 ア 作

ていきたいと思います。

n

るような委員会活

動

を

が

生

回

0)

が試験なされていました。 よる土の乾燥や硬さの 法 いな 作 とし わ 作 n 物として、 モミガラを混入することに 水はけをよくするため て、 てい ま 畝 や通 L た。 路 栽 調 0) 培 高 れ 整 が など さ 0) 13 お 方 伴

食をとり、の調理が特 視察を行 に 速購入している人もいました。 で た 市 研修した「プリン あ 61 内にある地場産プラザ また当日午後は、 理が る、 な」を視察しました。 0) 販売コー 地場産 特長の いました。 その後産 の後産直市場でのいレストランで昼 ナー の野菜や果物で 農業試 b 同じく ・セス あ ŋ, か わ 験 場 鳥 早 お 場 内 取

野菜、 方も 富に と言われるほどのことも 施設があればと感じました。 この できる施設となって ぜひ松江市にもこのよう 地元の方も楽しんで買 販売されており、 果物、 市場は・ 研修で得た知見 そして魚介 Щ 陰地区で最大級 観 61 類 光 あ 客 ŋ, ま 11 b 物 の豊

水

物との 2 水 水稲の一本経営から田畑地化技術につい 稲転 作野菜の栽培技 術

祖父の代から続く がんばっています •

お茶農家の三代目 大井町 野津 知里さん

Ó お茶農家の娘として生まれ

製 井町で生まれ育った知里さん。 田 袁 造 んぼに囲まれた、 中 2加工、販売を行う「錦峰」 埋さんの家はお茶の栽培や を営んでおり、 海 や遠く大山を望み、 緑豊かな大 小さいころ Ш P



乗用茶摘機を操縦する野津知里さん

場に、 たように、 ながら、 茶畑 び 0)

錦

商品を

夫し

大変なことも多いですが

います。

から両 姿を見て育ちました。 親や祖 父母が農業をする

思 以外の仕事を経験しようと、 にと20代で会社を辞め、 アとして就職します。 大を卒業後、システムエンジニ ていたそうですが、まずは農業 ぐことになるのかな…」と思 やっぱり農業っていいな」と い始め、 三人姉妹の長女とい しかし、仕事をするうちに 何となく「将来は自 始めるなら早いうち うこ 分が継 両 親 لح 0

家族 しはとても温かです。 ます」と語る知里さんのまなざ の環境がとてもいいと思ってい みんなで子育てができるこ

L

て、

そして3人のお子さん

0)

知里さんはこ

1,

感謝の気持ちを伝える。

そ

んな素敵なご家庭で、

三代目と

ているからこそ、お互いを気遣

にしています。

家族で仕事をし

とう」という言葉をとても

大切

知里さんの家では、

あ

ŋ



と共に働き始めました。

めまぐるしく過ぎていきます。 λ んたち。 \exists 農業に子育て、 々の のお しかし、 現 在、 地道な管理が欠かせず、 家族が働く姿を近くで見 母さん。 知里さんは3人の ご自身がそうであっ びと育つお子さ や田んぼを遊び 家事と、 お茶の 栽培は 毎日 娘さ が



毎日の地道な管理が欠かせません

組

んでみたいと、

目下勉;

強

中で 取り

定で、

野菜の多品種栽培に

らに今後は畑作にも挑戦する予 父様に習っているとのこと。 で

動

かせるように 茶の栽培では、

なるため、

さ お 機

械

を自

お

す。

◎チャレンジはつづく

れることでしょう。

n お

からもますます輝 母さんとして、

て活

いました。(美) る知里さんのその顔は力強さ れからの農業を担う上でやり に溢れ、その瞳は美しく輝いて を見据えながらポジティブに語 たい方向性や生産性の向上等 農業経営を行っているご一家。こ に向けて、効率的かつ安定的 家族 三世代で、持続的 発 展

の売り 手に システムエンジニアの経歴を生知里さんが就農してから、元 掲示するなど、 ネット Ĺ 峰 園 取ってもらえるよう工 を知ってもらい、 場では手作りのポップを 販売も始めました。 ホ 1 ムペー たくさんの人に ジの作成

産直

Þ

か

お米食べくらべアンケート結果から Q1.朝食に食べることが多い主食はなんですか? 全体 Ш 20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上 20% 40% 60% 80% 100% 0% ■ごはん □パン ■シリアル □その他 ■食べない Q2. それを選ぶ理由は何ですか? <Q1でごはんを選んだ人の回答> その他 1% 以前からの 習慣 おいしい、好き 28% 19% 合うおかずに 好きなものが 多い 11% 手軽に 食べられる 5% 腹持ちが いい 健康にいい 15% 21% <Q1でパンを選んだ人の回答> その他 以前からの 習慣 17% 合うおかずに 好きなものが 多い おいしい、好き 23% 1% 腹持ちが いい 3% 手軽に 食べられる 51% 健康にいい

足立 りえ 裕子

らすしま のはにし 行農毎 食 わ林年 シ Oとた。 くら 回れ、 3 水秋 産 で 種カ 13 ベ4私祭開 類リ VI O コ回た -○ 催 と おつ 目ち昨さ 1 لح 思 米や 女年れ ナ 一な性はる を 姫 わ 農 10 一 れ食 る き 月ま たべ を一業 出お委28つ 種 てぬ 類も 店米員日え む

と食わるみ回多そいケ対 選 答注 答注 に んのにかのる 1 L 食 さ 質食 りは と 1 7 れ食果回 人問 べ ま高 b は はした。これた方のではなりという。 |答し 人 用 お 主 意 が 朝 っの年齢* とパン食. 米 てい して、 L 食に に 7 ま を ただきました。 0 は、 た 食 1 選 2 多食いに ベ ごは Š 7 ることが そ 分 0) 理 答えと 析して 0 を れ 傾 L 0 ・から 由 名近 向 選 L 7 ア は を 朝がい

んだ人が若干多かったです す。米 ベ 、くらべ でし がはし 参 加さ コ シヒ らう れ る方に 力 は イ ij あべ n

選

まトの

でお

せ

大さん とご ま 思 は がで う L 軽 L 0) た、 になご 提助 13 13 6 7 見える安心・ に、今年といました。 供け手 13 食 がは 11 変えて いられまり 除よく けべて、らんの 込 8 ても 0) 7 8 お米し ても な メ 、協力しの男性の 作 朝ら リッ お 5 はた。 える 性 らえる 食 か 安 れ 農業 を \mathcal{O} 《全なお米」 てもら ごは 農 パ 食 方 を ンか 委員 ? 法を P べ 業 ア 0) くらら Ŀ 委 h で で、 13 b さ 員 は を 1

が人 多は N, -手 と い軽 うだ 結か 果ら なと n 13 まう

し回

j 意 味 b 込 め て、 顔 写 真 付

でし き 食の ح を 試 もだ 者 かし らうイ き、 差 動れ今 つ 7 ち 行 \mathcal{O} 足し上げ、大った方には野 方に 看 な後 < た 5 L 錯 0) 、くらべ が、 板を がらい 、ださ 誤は 目 7 目 今 ベ方 力 大根を手 方当 女性と きた をよ ン 重 大変好 、の隣 野菜 いろな意 卜 て <u>ප</u> 61 ろ を まし かた。 業 と考え 0) لح 評 行 を の準 ブー < 詰 取 委 で 0) 13 め予方備 予 て、 員 見 0 お 1 試 ま 想 7 と を 合想が 7 ス た。 L み し取 わが参実 L で 11 11 た。

せ近加施

てた場は

まて

n



R手ルいら

考える

腹

持

ち

良

さ

ط

米

を

推

准

す

る

13 0)

う

観

点

か

提供するお米の準備をする足立委員

多数多数多数工市賃借料情報 **多数多数**

平成30年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。この金額はあくまで参考事例として表示していますので、これを目安に圃場条件等各種条件を考慮し、賃貸借当事者間で決めてください。

平成31年3月14日

松江市農業委員会

【田(水稲、大豆等転作も含む)の部】

締結(公告)された 地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	(参考) 借賃無料のデータ数
旧松江市全域	3,800円	6,500円	2,000円	895	125
旧鹿島町全域	6,600円	10,000円	3,000円	43	26
旧島根町全域				データなし	16
旧美保関町全域	_		_	データなし	データなし
旧八雲村全域	4,200円	5,000円	2,000円	26	76
旧玉湯町全域	3,100円	5,000円	2,000円	16	24
旧宍道町全域	4,300円	5,000円	1,500円	27	62
旧八束町全域				データなし	1
旧東出雲町全域	4,700円	8,000円	2,000円	183	9
全松江市平均	4,100円	_	_	_	_

【畑(普通畑)の部、樹園地含む】

締結 (公告) された 地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	(参考) 借賃無料のデータ数
旧八東町を除く 松江市全域	4,500円	8,000円	2,000円	101	54

【畑(花卉・薬用人参)の部】

締結(公告)された 地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	(参考) 借賃無料のデータ数
旧八束町全域	10,000円	10,000円	10,000円	5	182

- *1 データ数は、集計に用いた筆数です。
- *2「松江市平均」の平均額は、データ数による加重平均の値です。
- *3 賃借料を物納としている場合は含まれません。
- *4 金額は四捨五入し、100円単位としています。
- *5 利用状況が特殊なものは除外しています。

せください。 23)もしくはお近くのJ 23)もしくはお近くのJ 員会事務局(☎55―52 詳しくは、松江市農業委

万7千円の間で自 ・ 認定農業者などの 節税効果 節税効果 保証付き 保険 積立式で少子高齢化に強い 助は 料の 最 大 20 額 生涯受給、 間は 年 象となり 間 で自額 国の が若 由 2 り、社 80 歳 保い に万 険 担 設円 社 高保 気まで 料い 定 (! 可 6 を手

たくさんのメリットがあります

②年間60日以上農業に従事する③60歳未満の方なら

農業者の方は広く加入できます

農業者年金で

農地の売買・貸借・転用申請等の 提出締切について

農地の売買・貸借・転用をするときは農業 委員会への申請が必要です。平成31年度の申 請締切日は次のとおりです。

平成31年度	各月締切日
4月8日 (月)	10月10日(木)
5月10日(金)	11月11日(月)
6月10日 (月)	12月5日 (木)
7月10日 (水)	1月10日(金)
8月13日 (火)	2月5日 (水)
9月10日 (火)	3月10日 (火)

※市街化区域内の農地転用については、毎週 金曜日が締切日です。

【お問い合わせ先】 松江市農業委員会事務局 ☎55-5223

お ○だんだん営農塾 松江市農政制制い合わせ 参加費:1万円 **☎**55−5234 込:JAしまね 課先

補助金額

新規資材購入費の2

耕作地に設置すること。

4月26日が締め切りです。※平成31年度は 課まで くにびき地区本部営農指

までお問い合わせください。

(電話55-5243)

はじめませんか! 『農福連携』 の第一歩を!

松江市では、農業分野と福祉分野の双方の 課題解決に向けて、新しい取り組みである 『農福連携』を進めています。

農福連携とは、農作業の受委託を通じて 「農業」と「福祉」が連携することで、人手 不足の解消と多様な働く場所の確保など、双 方の課題を解決する取り組みです。

本市では、平成30年度に宍道町や八束町に おいて、水稲育苗箱の運搬やじゃがいもの選 別等の作業を福祉事業所へ委託され、実施さ れました。

取り組みにあたっては、市と県で委託農家 と受託福祉事業所とのマッチングを行ってい ます。

お問い合わせ・ご相談はこちらまで ☆松江市農政課農業振興係

☎55-5224

☆島根県障がい者就労事業振興センター

紹介

や

13

☎67-2671

すいで 。 しは

لح

いて補助制度があります。

物を守るため、柵などの設置につ

)鳥獸被害防止総合対策交付金事業

た防護柵資材(ワイヤーメッシュ

申請団

体へ無償貸与しま

国の交付金により市が購入し

は 松

江

市

ど、サポート体農塾」の運営な す。 制を整えてい

ぶ「だんだん営

一年を

要望

があれば随

時ご相談

・手を探 西 . う 方を支援 でして 13 . る柿 ĺ 7 霐 のご 1 ま

ることが可能です。その作物を育てながらには10月から12月にかり 作物を育てながらでも生産す10月から12月にかけてで、化種の最盛期 や J · 条 柿 Α 0 L ま 生産を始 ね、 島 8 根 た 県

申請要件 うこと。 地(10~以上)に2月末までに設で組織された団体で、連続する農 置 し、設置 後の管理を適正に行 自治会や農業従事

作 10 収

)松江市有害鳥獣被害対策事業補助 金網柵などを新規購入する費 金

は

ぉ

問

い合

わせくださ

申請要件 等)が、新しく柵などを購入し、 たは農業従事者で組織する団体 用の一部を補助します。 農業従事者 個 人

※詳しくは、松江市農 平成31年9月30日 中請期間 平成31年 分の1以 円、団体15万円。 内。上限 31 額は 年4 林基 個人5万 月1日 盤 整

州助事業 につい 一獸被害対策

西条柿をつくりませ

ħ

か?

ノシシなどの野生鳥獣から

平成31年度松江市農山漁村地域活性化事業の募集について

松江市では、都市と農村の交流を推進する取り組みや、農山漁村における定住を図る取り 組み等を総合的に支援することを目的として、補助金を交付します。

- 補助対象期間 平成31年4月1日から平成32年3月31日までに実施される事業
- 2. 募 集 期 間 随時
- 補助対象事業
- ・新たに農業・漁業をはじめる方への住居の改修や家賃の一部に対する補助
- ・集落営農組織等が取り組む農業以外の地域活性化に対する補助
- ・女性グループが農山漁村地域の活性化に関する取り組みに対する補助
- ・都市農村交流活動に関する取り組みに対する補助
- ・地域資源を活用した、新たな特産品開発の取り組みに対する補助

【支援の一例】

●空き家を改修し、若者を定住させたい。	改修費の1/2 (補助上限50万円)
●集落営農組織で、買い物支援、配食サービスを行いたい。	1万円/月
●魚食普及や消費拡大を目的とした、魚の料理教室を開催したい。	1/2 (補助上限20万円)
●子供たちに農業体験をさせるなど、食育に関する取り組みをしたい。	1/2(補助上限20万円)
●地元で採れた野菜や果物を使って、特産品を開発したい。	1/2 (補助上限100万円)

補助要件がありますので、詳しくは、農政課農業企画係(☎55−5225)まで、お問い合わせください。

てみたいというニーズも いろな種類を少しずつ作

は

61

つろ

珍し

い品い

種が人気な

メの多

J

荷

末から

出 が

荷

インで、 だとか。

長して

くさんの を前に、

苗

Iがすく

すく 中

7 \ 4

ウ 月 А

ス

0)

で O

は

成た

とし 石川 てい 展を期待しています。 近くには て、 地 農園の苗で野菜作 学校では子どもたち いました。 域 るとのこと。 ますますの活 に親しまれ 大谷小学校 ح る農 ŋ れ が 袁 か を があ

り、 そ 1 表 れ いる苗の種類はなんとお ンと一口に言ってもそれ で、 菜 にたくさん 00種 と息 現在 トマト Ш 0) 野菜苗栽培 夏 苗 石川農園で扱 紹 子 を さん、 類。 は、 やナス、 菜を中心とし の品 最近 してい Ш

種が

0

ょ

てあ

ピー

マ

ま た

だしい日々が始まります。

田植えの準備をしていると、昨年の

ぞ

平成31年度 情報委員会

委委委副委 委員 員 員員員長長 渡矢磯吉高 吉岡 美津 李 明行子 雄典 なものになるよう祈っています。 も十分ご注意ください。 これからの1年が皆様にとって平穏 裕

配るのと同時に、作業の際には体調に いと聞きます。苗等の生育状況に気を 激しく、5月は熱中症の発生件数も多 です。我々農家もこの変化にしっかり 農業は自然環境に強く依存した産業 応なしに温暖化の影響を感じました。 の一等米比率は1割強にとどまり、否 れた田んぼもありました。コシヒカリ されました。連日35℃を超え、稲が枯 すと、昨年は夏の高温と水不足に悩ま 備忘録を見る機会が増えます。思い返 と対応しなければなりません。 さて、4月後半から5月は寒暖差が

集後記

石川農園

さん

ぼも水を張られるのを待っています。

、る季節となりました。耕された田ん

水田に苗を植えれば、カエルが鳴きだ

し、燕も戻ってきます。今年もあわた

 \mathcal{O}

